

水無月愛南文芸

西海俳句会

初音してフフフと笑う人がいる
さりげなくことわる花見長子病む
マスクして今日も会合春ゆきぬ
雛まつり歳はとつてもまだ童
菜種梅雨地震治まらぬ肥後豊後

吉田 朝子
利根早智江
浜木チズエ
吉田 笑代
吉田 弘定

御荘俳句会

新緑や島ふくらして雨の去る
捨て舟に浜屋顔の揺れどうし
ねが入れば窓にひろがる山桜
できること一つづゝ増へ春ふかく
よちよちの子の靴赤き五月かな
風さそふ母の手植への柿若葉

加洲勢津子

内海俳句会

更衣えてわずかに齡退く思ひ
月下美人開かんとして闇動く
廃船の吹き聴きぬ通し鴨
巡りくる歲月古りぬ更衣え

尾崎 松恵
山本 金子
太田 信子
岩森十志子

みなみうわ俳句会

初鯉土佐包丁を新調す
長鳴きはせずに消えたり初蛙
春一番家の中まで通り過ぎ
トンネルの上へも桜又さくら
迂回して展く海原春夕焼
たつたつと修験者の群風光る
遠足の列信号を独占す
花曇四方の山々なだらかに

濱 初榮
若林八重子
竹村 勝利
田口ひさ子
小島 泰子
中川千代子
木村 智子
宮下 峰月

檳榔子俳句会

大わらじ履く人あるらし花の山
満点の囀の中家事こなす
花の山小雨のペールに包まれて
風の日は乱といふべし花の山
枇杷若葉耳欵ててをりにけり
万愚節人口頭脳に降盤し
花は葉に傘寿の記念写真かな
たかななに海光とどく弥撒の昼

若山 節子
吉田 朝子
山口 董
三好ミキエ
山口 和子
吉田モミエ
濱野 康子
井上 論天

はじめまして。赤ちゃん。

4月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

4月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

